

避難環境改善の現状・取組等

資料2

国

1. 指針・ガイドライン等の改定

| 項目 | 改定概要 |
|--------------------------------------|--|
| 避難生活における良好な生活環境の確保に向けた取組指針 (R6.12改定) | スフィア基準に沿った避難所の生活環境整備を求めるよう改定(トイレの確保と管理、食事の質、居住空間確保等) |
| 避難生活支援ガイドライン (R6.12改定) | 感染症対策、要配慮者支援、女性の視点を強化 |
| 避難所におけるトイレの確保・管理ガイドライン (R6.12改定) | 必要トイレ数の明確化、トイレ種類ごとの使い分けを時系列で整理、洋式便器等要配慮者への配慮の強化 |
| 防災基本計画 (R7.7改正) | 「避難生活における生活環境確保に係る取組の充実化」を明記 |
| ペットの避難に関する指針 (R8.5.9 報道) | 飼い主と一緒に行動する「同行避難」を促進するため近く改定 |

2. 物資等支援体制の強化

- ①全国10地域での分散備蓄拠点整備、プッシュ型支援の物資発送管理システム (B-PLO) 運用開始 (R7.4～)
- ②トイレカー等の災害対応車両登録制度の運用開始 (R7.6～)

新潟県

1. 新潟県地域防災計画を修正 (R7)

| 項目 | 修正内容 |
|--------------------|--|
| 避難所生活環境改善のための資機材整備 | 市町村は、避難所開設当初から、パーティション、段ボールベッド等を設置し、県は市町村を支援する。 |
| 避難所環境や運営体制 | 女性、要配慮者の視点を踏まえた体制構築に努める。 |
| トイレカー等の活用 | 災害時に活用可能なトイレカー等を、国のデータベースを活用し、被災地のニーズに応じ迅速な提供に努める。 |

2. 国交付金を活用した資機材整備 (R7～)

国の指針等の改定を踏まえ、要配慮者の使用を想定した避難所のベッド、トイレ等資機材の購入

3. 各種団体との協定 (R7年度末現在)

物資の供給(食料品、生活必需品、資機材、燃料の提供等): 50件

4. 避難所アプリ導入 (R8～)

避難所受付の円滑化、避難所外避難者への迅速な支援への活用

市町村

1. 指定一般避難所の指定状況 (R7.11)

| 想定収容人数 | 避難所数 |
|---------------|--------|
| 100人未満 | 378か所 |
| 100人以上500人未満 | 831か所 |
| 500人以上1000人未満 | 380か所 |
| 1000人以上 | 230か所 |
| 計 | 1819か所 |

2. 避難生活環境整備に係る市町村ヒアリング概要

| 項目 | 概要 |
|---------|--|
| 必要数量の把握 | ・国、県において、整備が必要な資機材の内容、数量を示して欲しい |
| 調達・整備 | ・保管場所の確保(施設管理者との調整・予算確保)に苦慮している ・高額設備調達のための予算確保が課題 |
| 管理・支援体制 | ・避難所毎での保管体制は平時の管理が手間 ・発災時の物資輸送計画やマンパワー不足が不安 ・企業連携や市町村間連携での備蓄体制を検討したい |